

学生生活オリエンテーション

充実した学生生活を送るための大切なご案内

- 新入生のみなさんが大学生活をスムーズに始めるために大切なことを説明するオリエンテーションです。
- 学生生活に関わる重要なルールや手続きを説明します。分からないことがあれば、担当窓口にお問い合わせください。



【資料の準備】

配付された袋から、下記の資料を用意してください。

- ① 学生生活のお知らせ
- ② 学生教育研究災害傷害保険加入者のしおり
- ③ 学研災付帯賠償加入者のしおり
- ④ 2026年度時間割冊子

1. 基本ルール：成人としての責任と自覚

2022年の民法改正により、18歳から「成人」として扱われます。
それに伴う責任を理解しましょう。



18歳（成人）になったらできること

- ✓ ・ 親の同意がなくても契約ができる
(携帯電話、ローン、クレジットカード、一人暮らしの部屋を借りる など)
- ✓ ・ 10年有効のパスポート取得
- ✓ ・ 公認会計士や医師などの国家資格の取得
- ✓ ・ 結婚（男女とも18歳から）

20歳にならないとできないこと (これまで通り)

- 🔒 ・ 飲酒、喫煙
- 🔒 ・ 公営ギャンブル（競馬・競輪など）
の投票券購入
- 🔒 ・ 大型、中型自動車運転免許の取得

1. 基本ルール：大学行事予定

年間の行事予定を確認しましょう

配布資料「2026年度時間割冊子」を参照し、
年間の行事予定表(P.2-3)を把握してください。

- 授業
- 定期試験
- 成績発表
- オリエンテーション
など

- クラブ活動
- アルバイト
- 旅行等

私用での欠席は一切
認められません。(自己責任)

2. 事務局窓口の利用と学生証

湘南校舎事務局

教育支援課	教育支援課	授業、成績、学籍(休学・退学等)、実習等に関すること
		奨学金、課外活動、アルバイト、遺失物等に関すること
	保健センター	学生の健康管理業務(医務室・相談室) ※看護師・カウンセラー
	学生支援室	学生生活に関わる相談と自立支援
情報システム課		情報システムの利用支援、情報機器の貸し出し 等
キャリア支援課		進路や就職についての相談、就職試験情報の提供 等
国際交流室		海外研修・交換留学に関すること、留学生の就学支援 等
総務課		各種大学行事の運営 等
財務課		学納金の収納 等
施設課		学内の施設・設備・備品の維持管理 等
地域連携課		資格取得講座の企画運営、資格試験の実施運営 等
図書館課		学習、教育、研究に必要な資料の提供 等

3. 教務システム（1）B!NaviとGmail



 ホームルームはありません。大学からのお知らせは、システムを通じて自主的に確認する必要があります。（確認を怠ったことによる不利益は自己責任です）

【B!Navi（ポータルサイト）】



- ・履修登録、成績確認、時間割確認
- ・大学からの各種情報配信、学生の呼び出し

【大学付与のGmail】



- ・メールアドレス：学籍番号（小文字）@bunkyo.ac.jp
- ・スマートフォンで確実に受信できるように設定してください。

【初期ログイン情報（パスワードのルール）】

- ・ユーザーID：学籍番号（小文字）
- ・パスワード（12桁）：**[K]** + **生年月日（年下2桁）** + **[s]** + **生年月日（月2桁）** + **[t]** + **生年月日（日2桁）**
- ・（例）2007年7月1日生まれ → K07s07t01

4. 教務システム (2) manaba (マナバ)

【manabaとは】

- 本学のオンライン学習支援システムです。
- 多くの授業で、資料の配布や課題の提出の拠点となります。



※「manaba」のログインIDは、大学付与のメールアドレスを使用します。
※詳細な利用方法は、配布資料『情報システムの利用について』を確認してください。

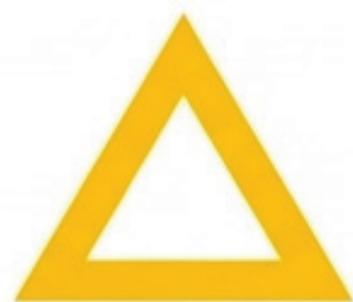


6. 学生生活：通学ルール（1）基本事項とバイク通学

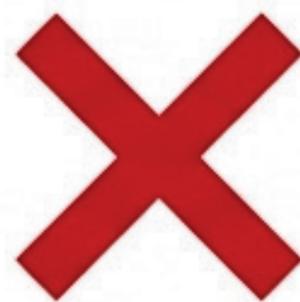
【通学手段のルール】



電車・バス・自転車



バイク・原付（事前の
申請と許可が必須）



自動車（一切禁止）

【電車・バスの通学定期券】

- ・学生証の提示で購入可能です（裏面に通学区間を記入）。
- ・交通機関から「通学証明書」を求められた場合は、教育支援課で発行します。

【バイク通学の手続きフロー】

申請期間：
2026年4月1日～
7月28日

手順①：manabaの
「バイク通学申請」
から交通法規テスト
に回答し合格する。

手順②：教育支援課
（事務棟1階）で申
請手続きを行う。

※許可証が貼られていないバイクは撤去の対象となります。



7. 学生生活：通学ルール

(2) 自転車運転の注意点と保険



【2026年4月 道路交通法改正（青切符の導入）】

自転車運転の違反にも「反則金」が科されます。

- ・スマホの「ながら運転」：12,000円
- ・信号無視：6,000円
- ・一時不停止：5,000円
- ・イヤホン等の使用：違反対象



【自転車保険の加入義務（神奈川県条例）】



神奈川県で自転車に乗る場合は賠償保険への加入が義務付けられています。

皆さんが加入する「学研災付帯賠償責任保険(学研賠)」は「授業のために自宅から大学まで自転車に乗る場合」のみが補償の対象となります。

それ以外の目的で自転車に乗る場合は補償対象外ですので、必ず「自動車損害賠償責任保険」に加入しましょう。



8. 経済支援：奨学金制度（1）日本学生支援機構

【重要】 奨学金を希望する場合は、必ず「学生本人」が
制度を理解したうえで申請してください。

【高等教育の修学支援新制度（授業料減免）】

- ・給付奨学金の受給と一定の授業料が減免を受けることができます。
- ・採用者は、減免後の授業料を納入することになります。
※既に納入済みの場合には、減免額を還付します。

【日本学生支援機構奨学金（給付・貸与）の手続き】

【予約採用者】（高校等で既に申し込んだ方）：4月の指定日までに手続きが必要です。

【新規申込者】（これから申し込む方）：5月の指定日までに手続きが必要です。

※詳細な日程や手続き方法は、必ず教育支援課ホームページを確認してください。

9. 経済支援：奨学金制度（2）と学生保険

【新入生対象の学内奨学金（一部抜粋）】

1. 相鉄奨学金：月額5万円（相鉄線沿線在住、ひとり親家庭などの要件あり）

2. タカナシ育英財団奨学金（健康栄養学部のみ）：年額20万円（成績・家計基準あり）

・他にも成績優秀者への「奨励金」や語学資格取得への「資格取得奨励金」等の制度があります。

【全員加入の学生保険（学研災・学研賠）】

・本学の在学生は卒業まで以下の保険に一括加入しています。

〔学研災（傷害保険）〕	〔学研賠（賠償保険）〕
授業やクラブ活動等での「自身のケガ」を補償。	授業やその往復中での「他者への賠償責任」を補償。

 ※ケガをした（させた）場合は、速やかに教育支援課へ申し出てください。



9. 経済支援：奨学金制度（2）と学生保険

配布資料の表紙に必要事項を記入しましょう。

【学研災】

- 加入年度：2026年
- 保険期間：4年
- 通学特約：あり
- 接触感染特約：なし

【学研賠】

- 加入年度：2026年
- 保険期間：4年
- 加入コース：Aコース

10. 学生生活：心と体のサポート窓口

健康面や、学生生活に関わる相談窓口についてご案内します。



【医務室】



- 学生の健康管理業務を行っています。
- 看護師が常駐しており、体調不良時の休養や応急処置が可能です。



【学生支援室】



- 学生生活に関わるあらゆる相談（学業、対人関係、進路、心理的な悩みなど）を受け付け、自立を支援します。

10. 学生生活：心と体のサポート窓口

健康面や、学生生活に関わる相談窓口についてご案内します。



【相談室】



- カウンセラーに相談をすることができます。
- 相談は原則予約制。オンラインや電話での対応も可能です。

11. 学生生活：修学配慮とハラスメント防止



【障がい学生支援と配慮願】

- ・身体、精神（発達）、その他の障がいにより、授業の受講に配慮が必要な場合、「配慮願」を提出できます。
- ※障害者手帳の有無は問いません。
- ・教育支援課を通じて授業担当教員へ特性を伝え、必要な調整を行います。



【ハラスメント防止】

- ・本学ではハラスメントのない環境づくりを推進しています。
- ・セクシュアル・ハラスメント、アカデミック・ハラスメント、パワー・ハラスメントなど。
- ・「これってハラスメント？」と感じたら、我慢せずに専用E-mailまたは電話ですぐにご相談ください。





12. 施設利用：課外活動と体育施設

【学友会オリエンテーション (新入生歓迎会)】



- ・日時：2026年4月2日（木）11:20～
- ・場所：体育館
- ・持参物：配布された「部活動・サークルガイド」
- ・多くのクラブやサークルが活動を紹介します。新しい出会いの場として、ぜひ参加してください。

【体育施設の個人利用】



- ・体育施設（体育館・グラウンド・トレーニングルームなど）は、授業や部活がない時間帯に個人でも利用可能です。
- ・利用には受付での事前申請が必要です。
- ・利用可能な日時や手続き方法は、教育支援課ホームページを確認してください。

13. 学生生活：緊急時の対応と遺失物



【災害時の対応（地震など）】

- ・関東圏で震度5弱以上の地震が発生した際、大学から「安否確認メール」が配信されます。
メールアドレス：bunkyo@ems8.e-ansin.com

【避難の流れ】

1. 揺れがおさまるまで身の安全を確保して待機



2. 構内放送による避難指示を待つ



3. 最寄りの教職員の指示に従い避難場所へ移動

【遺失物・拾得物】



- ・学内で物を拾った場合、または物を落とした場合は、速やかに「教育支援課」へ届け出てください。
- ・※貴重品（財布、スマホなど）から目を離さないよう、自己管理を徹底してください（体育の授業や部室等での盗難注意）。

13. 学生生活：緊急時の対応と遺失物



盗難に注意

- カバン、財布を置きっぱなしにしない
- 学内のコンセントで携帯電話を充電しない
- 部室の施錠を確実に
- 不審な人物を見かけた場合はすぐに最寄りの教職員へ

14. まとめ：直近の手続きチェックリスト

最後に、直近で行うべき重要な手続きを確認してください。完了したらチェックを入れましょう。

【直近の提出・手続き期限】

- [] 4月2日（木）：学友会オリエンテーション（新入生歓迎会）に参加する
- [] 4月10日（金）：卒業証明書の提出（※入学手続き時に未提出の者のみ、教育支援課へ）
- [] 4月14日（火）：日本学生支援機構奨学金（予約採用者）の手続き
- [] 5月6日（水）：日本学生支援機構奨学金（新規申込者）の手続き

【常に意識する3つのこと】

1. 学生証は常に携帯すること
2. Gmail・B!Navi・manabaはしっかりチェックすること
3. 困ったことがあれば、まずは「教育支援課」へ

